

**Citation:** Chemoradiotherapy for Cervical Cancer Meta-analysis Collaboration (CCCMAC). Reducing uncertainties about the effects of chemoradiotherapy for cervical cancer: individual patient data meta-analysis. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2010, Issue 1. Art. No.: CD008285. DOI: 10.1002/14651858.CD008285.

**CRG名:** Gynaecological Cancer

## [最新版\(英語版\)はこちら](#)

**英語版最終改訂年月:** 22 October 2009

**Clib issue No.;** N/U: 2010 issue 1, New

**背景:** 米国国立癌研究所(NCI)の1999年版clinical alertが発行された後、化学放射線療法は子宮頸癌の女性の治療に広く使用されるようになった。その後の2件のシステマティック・レビューから、利益の解釈は複雑であり、幾つかの臨床上の重要な疑問は依然として明らかにされていないことが示された。

**目的:** 今回、すべてのアウトカムに対する化学放射線療法の効果を評価するため、すべてのランダム化比較試験(RCT)から最新の個々の患者データ(IPD)を捜すメタアナリシスに着手した。化学放射線療法の効果が試験や患者特性によって異なるかどうかを検討するための解析を事前に定めた。

**検索戦略:** MEDLINE、LILACS、およびCANCERLITを検索し、試験登録からの情報、関連学会の予稿抄録集をハンドサーチし、関連性のある試験実施者および組織と間で討議して補完した。検索は2009年10月まで更新した。

**選択基準:** 放射線治療(手術併用または非併用)または同時化学放射線療法(手術併用または非併用)に患者がランダム化されており、ランダム化方法は割付けられた治療が事前に分からないようにされており、最終解析日以前に患者のリクルートが完了していた、発表済み・未発表試験をともに選択適格とした。

**データ収集と分析:** 入手できたすべてのRCTからの個々の患者の最新情報を用いて、定量的メタアナリシスを行った。適格であったすべての試験でランダム化された全患者データを捜した。生存、再発、最終追跡日に関する最新情報を入手した。バイアスの可能性を排除するために、研究者の一次解析から除外された患者を含むランダム化された全患者についての情報を請求した。

**主な結果:** 18件の試験を同定した。そのうちの15件が主な解析に含める試験として適格であった。化学放射線療法を同じ放射線治療と比較していた13件の試験に基づくと、化学放射線療法により5年生存率が6%改善した(ハザード比(HR)=0.81、 $P<0.001$ )。化学療法を化学放射線療法後に施行した別の2件の試験では、さらに大きな生存上の利益がみられた。プラチナ製剤ベースの化学放射線療法(HR=0.83、 $P=0.017$ )および非プラチナ製剤ベースの化学放射線療法(HR=0.77、 $P=0.009$ )を用いた試験群は生存上の利益がともに有意であったが、放射線治療の線量、化学療法の用量またはスケジュールによって利益の大きさが異なることを示すエビデンスはなかった。化学放射線療法は局所再発、遠隔再発および病勢悪化も減少させ、無病生存(DFS)を改善させた。腫瘍病期により生存上の利益の大きさが異なることが示唆されたが、他の患者サブグループではこの相違は認められなかった。化学放射線療法によって血液学および胃腸の急性毒性が増加したが、データが少なすぎたため晩期毒性については解析できなかった。

**レビューアの結論:** これらの結果はNCI alertの勧告を支持すると同時に、すべての女性に対して化学放射線療法の適用性および非プラチナ製剤ベースの化学放射線療法の利益も実証している。さらに、これらの結果は補助化学療法によるさらなる利益を示唆しているが、このことはRCTで検証する必要がある。

(監訳 江川賢一)

翻訳公開日: 10年4月15日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がありましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。